

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 岩手銀行
コード番号 8345 URL <http://www.iwatebank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 高橋 真裕

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長 (氏名) 井沢 良治

四半期報告書提出予定日 平成21年11月26日 配当支払開始予定日

TEL 019-623-1111
平成21年12月10日

特定取引勘定設置の有無 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月中間期	25,068	△17.1	4,955	240.6	3,120	212.6
20年9月中間期	30,261	16.3	1,454	△75.3	998	△64.8

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
21年9月中間期	168.97	153.24
20年9月中間期	53.98	47.81

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	連結自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
21年9月中間期	2,437,342	137,164	5.6	7,428.39	13.47
21年3月期	2,421,970	121,645	5.0	6,587.56	12.82

(参考) 自己資本 21年9月中間期 137,164百万円 21年3月期 121,645百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。

(注)「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
22年3月期	—	30.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,020	△12.1	8,500	—	5,200	—	281.61

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年9月中間期	19,097,786株	21年3月期	19,097,786株
② 期末自己株式数	21年9月中間期	632,891株	21年3月期	631,858株
③ 期中平均株式数(中間期)	21年9月中間期	18,465,424株	20年9月中間期	18,489,353株

(個別業績の概要)

1. 平成22年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月中間期	25,063	△17.1	4,952	240.8	3,115	211.8
20年9月中間期	30,254	16.4	1,452	△75.3	999	△64.7

1株当たり中間純利益	
	円 銭
21年9月中間期	168.71
20年9月中間期	54.02

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	単体自己資本比率 (国内基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
21年9月中間期	2,436,982	136,644	5.6	7,399.39	13.43
21年3月期	2,421,611	121,130	5.0	6,558.92	12.77

(参考) 自己資本 21年9月中間期 136,644百万円 21年3月期 121,130百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。

(注)「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 平成22年3月期の個別業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,000	△12.1	8,500	—	5,200	—	281.57

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表および中間財務諸表を作成しております。
- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当中間期のわが国経済の動向をみますと、昨年9月のリーマンショックに伴う世界的な金融危機以降、景気後退局面の様相を続けましたが、こうした中であって個人消費や輸出は一部に持直しの兆しがみられるもののなお盛上りを欠いているほか、雇用面での回復の遅れや設備投資の不振が目立つなど、全体としてみればなお低迷の域を脱しておらず、したがって金融危機直前の経済活動のレベルを回復するまでには至っていないとみられます。

当行の主たる営業基盤であります岩手県内経済につきましても、生産活動に漸く下げ止まりの動きがみられ、公共工事発注額も前年を上回りましたが、雇用情勢は製造業の非正規労働者の求人が牽引役となり改善傾向にあるものの、全国求人倍率との乖離が大きく、依然として厳しい状況にあるほか、雇用者所得の減少から個人消費や住宅建設も足踏み状態にあるなど、全体として低迷基調が続いています。

このような経済環境にありまして、当行および関係会社は株主の皆さまとお取引先のご支援のもと、昨年度赤字決算からの業績回復を目指し、役職員が一体となって業容の拡大と経営の合理化に努めました結果、次のような営業成績を収めることができました。

損益状況につきましては、経常収益は、利回りの低下により資金運用収益が減少したことに加えて、有価証券売却益が前中間期に比べて大きく減少したことから、前中間期比 51 億 93 百万円減の 250 億 68 百万円となりました。経常費用は、資金調達費用の減少、営業経費の節減に加えて、経済環境の悪化および金融市場の混乱により前中間期に増加した与信費用、保有有価証券にかかる減損費用等が大幅に減少したことから、前中間期比 86 億 93 百万円減の 201 億 13 百万円となりました。この結果、経常利益は前中間期比 35 億 1 百万円増の 49 億 55 百万円、中間純利益も前中間期比 21 億 22 百万円増の 31 億 20 百万円となり、中間期ではあります前年度赤字決算からのV字回復を実現することができました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

預金は、公金預金が減少する中、社会貢献型の新企画商品である「がん制圧支援定期<健やか人生>」が多くのお客さまからご好評をいただいたことなどにより個人預金が順調に増加し、法人預金も好調に推移したことから、前期末比 19 億円増加し、当中間期末残高は 2 兆 1,458 億円となりました。

貸出金は、個人向け貸出が住宅ローンを中心に増加した一方で、法人向け貸出が資金需要の低迷などの要因により減少に転じたほか、地公体向け貸出も減少したことから、前期末比 325 億円減少し、当中間期末残高は 1 兆 3,700 億円となりました。

有価証券は、流動性・安全性を重視した運用に努めました結果、国債、地方債、公社債等が増加したことから、前期末比 418 億円増加し、当中間期末残高は 9,110 億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、本日別途開示する「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 中間連結財務諸表
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
現金預け金	38,889	32,134
コールローン及び買入手形	72,706	57,143
買入金銭債権	18,789	20,964
商品有価証券	17	10
有価証券	911,002	869,158
貸出金	1,370,085	1,402,590
外国為替	1,491	1,559
その他資産	7,644	10,148
有形固定資産	18,050	18,610
無形固定資産	1,443	1,879
繰延税金資産	4,677	15,051
支払承諾見返	7,665	8,126
貸倒引当金	△15,122	△15,407
資産の部合計	2,437,342	2,421,970
負債の部		
預金	2,145,855	2,143,946
譲渡性預金	77,749	45,726
コールマネー及び売渡手形	—	21,000
借入金	10,272	279
外国為替	0	3
社債	20,000	20,000
新株予約権付社債	13,670	14,480
その他負債	17,720	39,396
役員賞与引当金	15	—
退職給付引当金	6,742	6,693
役員退職慰労引当金	284	480
睡眠預金払戻損失引当金	93	114
偶発損失引当金	107	78
支払承諾	7,665	8,126
負債の部合計	2,300,177	2,300,325
純資産の部		
資本金	12,089	12,089
資本剰余金	4,811	4,811
利益剰余金	113,391	110,825
自己株式	△3,997	△3,992
株主資本合計	126,294	123,734
その他有価証券評価差額金	10,607	△2,388
繰延ヘッジ損益	261	300
評価・換算差額等合計	10,869	△2,088
純資産の部合計	137,164	121,645
負債及び純資産の部合計	2,437,342	2,421,970

(2) 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
経常収益	30,261	25,068
資金運用収益	21,449	19,936
(うち貸出金利息)	13,530	12,983
(うち有価証券利息配当金)	7,441	6,725
役務取引等収益	3,195	3,039
その他業務収益	2,073	895
その他経常収益	3,542	1,196
経常費用	28,806	20,113
資金調達費用	3,721	2,605
(うち預金利息)	3,304	2,307
役務取引等費用	1,142	1,139
その他業務費用	4,069	1,237
営業経費	14,422	14,242
その他経常費用	5,451	887
経常利益	1,454	4,955
特別利益	305	25
固定資産処分益	305	25
償却債権取立益	0	—
特別損失	80	98
固定資産処分損	53	47
減損損失	26	50
税金等調整前中間純利益	1,679	4,881
法人税、住民税及び事業税	2,829	27
法人税等調整額	△2,147	1,733
法人税等合計	681	1,761
中間純利益	998	3,120

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	12,089	12,089
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	12,089	12,089
資本剰余金		
前期末残高	4,811	4,811
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	4,811	4,811
利益剰余金		
前期末残高	116,593	110,825
当中間期変動額		
剰余金の配当	△554	△554
中間純利益	998	3,120
自己株式の処分	△0	△0
当中間期変動額合計	442	2,566
当中間期末残高	117,036	113,391
自己株式		
前期末残高	△3,817	△3,992
当中間期変動額		
自己株式の取得	△175	△5
自己株式の処分	23	0
当中間期変動額合計	△151	△5
当中間期末残高	△3,969	△3,997
株主資本合計		
前期末残高	129,677	123,734
当中間期変動額		
剰余金の配当	△554	△554
中間純利益	998	3,120
自己株式の取得	△175	△5
自己株式の処分	23	0
当中間期変動額合計	290	2,560
当中間期末残高	129,968	126,294

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	19,841	△2,388
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△12,655	12,996
当中間期変動額合計	△12,655	12,996
当中間期末残高	7,185	10,607
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	529	300
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△136	△38
当中間期変動額合計	△136	△38
当中間期末残高	392	261
評価・換算差額等合計		
前期末残高	20,370	△2,088
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△12,792	12,958
当中間期変動額合計	△12,792	12,958
当中間期末残高	7,578	10,869
純資産合計		
前期末残高	150,048	121,645
当中間期変動額		
剰余金の配当	△554	△554
中間純利益	998	3,120
自己株式の取得	△175	△5
自己株式の処分	23	0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△12,792	12,958
当中間期変動額合計	△12,501	15,518
当中間期末残高	137,546	137,164

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

6. 中間財務諸表
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
現金預け金	38,889	32,134
コールローン	72,706	57,143
買入金銭債権	18,789	20,964
商品有価証券	17	10
有価証券	910,656	868,812
貸出金	1,370,085	1,402,590
外国為替	1,491	1,559
その他資産	7,643	10,147
有形固定資産	18,050	18,610
無形固定資産	1,443	1,879
繰延税金資産	4,664	15,040
支払承諾見返	7,665	8,126
貸倒引当金	△15,122	△15,407
資産の部合計	2,436,982	2,421,611
負債の部		
預金	2,145,919	2,144,153
譲渡性預金	77,899	45,726
コールマネー	—	21,000
借入金	10,272	279
外国為替	0	3
社債	20,000	20,000
新株予約権付社債	13,670	14,480
その他負債	17,695	39,374
未払法人税等	72	—
その他の負債	17,622	39,374
役員賞与引当金	15	—
退職給付引当金	6,717	6,666
役員退職慰労引当金	281	478
睡眠預金払戻損失引当金	93	114
偶発損失引当金	107	78
支払承諾	7,665	8,126
負債の部合計	2,300,338	2,300,481
純資産の部		
資本金	12,089	12,089
資本剰余金	4,811	4,811
資本準備金	4,811	4,811
利益剰余金	112,867	110,305
利益準備金	7,278	7,278
その他利益剰余金	105,589	103,027
固定資産圧縮積立金	803	803
別途積立金	99,080	104,480
繰越利益剰余金	5,705	△2,256
自己株式	△3,993	△3,987
株主資本合計	125,775	123,219
その他有価証券評価差額金	10,607	△2,389
繰延ヘッジ損益	261	300
評価・換算差額等合計	10,869	△2,088
純資産の部合計	136,644	121,130
負債及び純資産の部合計	2,436,982	2,421,611

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
経常収益	30,254	25,063
資金運用収益	21,450	19,937
(うち貸出金利息)	13,530	12,983
(うち有価証券利息配当金)	7,441	6,725
役務取引等収益	3,186	3,032
その他業務収益	2,073	895
その他経常収益	3,544	1,199
経常費用	28,801	20,111
資金調達費用	3,721	2,606
(うち預金利息)	3,305	2,308
役務取引等費用	1,142	1,139
その他業務費用	4,069	1,237
営業経費	14,419	14,241
その他経常費用	5,448	887
経常利益	1,452	4,952
特別利益	305	25
固定資産処分益	305	25
償却債権取立益	0	—
特別損失	80	98
固定資産処分損	53	47
減損損失	26	50
税引前中間純利益	1,677	4,878
法人税、住民税及び事業税	2,828	26
法人税等調整額	△2,150	1,736
法人税等合計	678	1,762
中間純利益	999	3,115

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	12,089	12,089
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	12,089	12,089
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	4,811	4,811
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	4,811	4,811
資本剰余金合計		
前期末残高	4,811	4,811
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	4,811	4,811
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	7,278	7,278
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	7,278	7,278
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金		
前期末残高	688	803
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	688	803
別途積立金		
前期末残高	100,880	104,480
当中間期変動額		
別途積立金の積立	3,600	△5,400
当中間期変動額合計	3,600	△5,400
当中間期末残高	104,480	99,080

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年 4月 1日 至 平成20年 9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年 4月 1日 至 平成21年 9月30日)
繰越利益剰余金		
前期末残高	7,230	△2,256
当中間期変動額		
剰余金の配当	△554	△554
別途積立金の積立	△3,600	5,400
中間純利益	999	3,115
自己株式の処分	△0	△0
当中間期変動額合計	△3,156	7,961
当中間期末残高	4,074	5,705
利益剰余金合計		
前期末残高	116,077	110,305
当中間期変動額		
剰余金の配当	△554	△554
中間純利益	999	3,115
自己株式の処分	△0	△0
当中間期変動額合計	443	2,561
当中間期末残高	116,521	112,867
自己株式		
前期末残高	△3,812	△3,987
当中間期変動額		
自己株式の取得	△175	△5
自己株式の処分	23	0
当中間期変動額合計	△151	△5
当中間期末残高	△3,964	△3,993
株主資本合計		
前期末残高	129,166	123,219
当中間期変動額		
剰余金の配当	△554	△554
中間純利益	999	3,115
自己株式の取得	△175	△5
自己株式の処分	23	0
当中間期変動額合計	291	2,556
当中間期末残高	129,457	125,775

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	19,840	△2,389
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△12,655	12,996
当中間期変動額合計	△12,655	12,996
当中間期末残高	7,184	10,607
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	529	300
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△136	△38
当中間期変動額合計	△136	△38
当中間期末残高	392	261
評価・換算差額等合計		
前期末残高	20,369	△2,088
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△12,792	12,957
当中間期変動額合計	△12,792	12,957
当中間期末残高	7,577	10,869
純資産合計		
前期末残高	149,535	121,130
当中間期変動額		
剰余金の配当	△554	△554
中間純利益	999	3,115
自己株式の取得	△175	△5
自己株式の処分	23	0
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△12,792	12,957
当中間期変動額合計	△12,500	15,514
当中間期末残高	137,035	136,644

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。